

組織の中で働く企業人の暮らしを支えるために、多様化する価値観の中で暮らしを支えるサービスが求められています。また、新しい働き方が生まれつつある中、そうした働き方を支えるサービスも同時に求められてきます。働く人を支え、快適な暮らしをサポートするために求められるサービスを一緒に考えてみませんか。

OSAKA BUSINESS FUTURES

第1回 フォーラム

2016.12.20 (TUE)

14:00-18:30 [13:45 開場] 参加無料

働く人の暮らしを支える新たなサービスの創出
- 望ましいライフスタイルを実現するための新事業 -

14:00-15:00 基調講演

本木 時久 氏 (生活協同組合コープこうべ 執行役員)

15:00-16:00 パネルディスカッション

本木 時久 氏 (生活協同組合コープこうべ 執行役員)

和田 康彦 氏 (株式会社千趣会 ベルメゾン生活スタイル研究所 研究員)

大野 敦子 氏 (パナソニック株式会社 アプライアンス社技術本部 ホームアプライアンス開発センター 主幹)

16:00-18:30 ワークショップ体験版

働く人の暮らしの中にあるニーズを考え、暮らしを支える新たなサービスについてワークショップを通じてアイデアを創出します。また同時にネットワーク形成の場を兼ね、異業種連携のもととなるつながりを生み出します。

会場：関西大学梅田キャンパス 8F 大ホール

第2回 フォーラム

2016.12.21 (WED)

13:00-17:30 [12:45 開場] 参加無料

これから起こる新たな働き方を支えるサービスの創出
-IoT と共創による未来の働き方と新たな取り組み -

13:00-14:00 基調講演

留目 真伸 氏 (レノボ・ジャパン株式会社 代表取締役社長)

14:00-15:00 パネルディスカッション

留目 真伸 氏 (レノボ・ジャパン株式会社 代表取締役社長)

櫻本 真理 氏 (cotree 株式会社 代表取締役社長)

端羽 英子 氏 (株式会社ビザスク 代表取締役社長)

15:00-17:30 ワークショップ体験版

未来の働き方をイメージし、新しい働き方を支える新たなサービスについてワークショップを通じてアイデアを創出します。また同時にネットワーク形成の場を兼ね、異業種連携のもととなるつながりを生み出します。

関西大学梅田キャンパス 4F 交流サロン

OSAKA BUSINESS FUTURES

大阪ビジネスフューチャーズは、大阪府が進める新事業に意欲的な企業を対象とした新事業創出のプラットフォームです。5つのステージを通じて、日常の中で感じる気づきや課題をもとに、未来のビジネスアイデアを作り、企業が持つ技術や人材と掛け合わせて、新しいビジネスとして創出していきます。

プロジェクトリーダー

竹川 智子氏 (企業の事業展開プロデュースや、地域資源・魅力のブランディングや商品等の開発等)
辻 邦浩氏 (デザインプロデュース・共創型コミュニケーションプログラムのプロデュース等)
中村 孝之氏 (各種デザインのプロデュースや、デザイン戦略・研究開発戦略などのマネジメント等)

1st stage
フォーラム

現状の認識

2nd stage
ワークショップ 01

ビジネスアイデア
の具体化

3rd stage
フィールドワーク

課題の発見

4th stage
ワークショップ 02

ビジネス
モデルの確立

5th stage
事業化支援

プロジェクトリーダー
による個別の
ハンズオン支援

ゲストプロフィール

第1回 2016.12.20(TUE)

第2回 2016.12.21(WED)



本木 時久氏 生活協同組合コープこうべ 執行役員

2014年6月より現職。福祉介護事業部、商品開発室を管掌。また、株式会社協同食品センターを始め子会社2社の取締役を兼任。大学卒業後、1989年に瀬神戸生活協同組合(現コープこうべ)入所。宅配の現場を経て、宅配事業の改革に2010年まで従事。夕食サポート事業「まいくる」を立ち上げた後、2012年より組織改革「次代コープこうべづくり」を担当。創立100周年となる2021年のビジョンとして「社会的課題を解決する事業体のトップランナー」を掲げ、生活価値の再構築を推進している。



留目 真伸氏 レノボ・ジャパン株式会社 代表取締役社長

1971年生まれ。早稲田大学政治経済学部卒。総合商社、コンサルティング等を経て2006年レノボ・ジャパンに入社。常務執行役員として戦略・オペレーション・製品事業・営業部門統括を歴任。2011年からNECパーソナルコンピュータの取締役を兼任し、NECとのPC事業統合を成功に導く。2012年、Lenovo Group 米国本社戦略部門に全世界の企業統合の統括責任者として赴任。2013年4月よりレノボ、NEC両ブランドのコンシューマ事業を統括。2015年4月より現職。レノボ・グループ Vice President、NEC パーソナルコンピュータ株式会社 代表取締役 執行役員社長。



和田 康彦氏 株式会社千趣会 ヘルメゾン生活スタイル研究所 研究員

関西大学社会学部卒業後、広告制作会社を経て千趣会に入社。ヘルメゾンカタログの媒体プランナーとして、ファッション系カタログの立ち上げやヘルメゾンのブランディングを担当。2004年5月、ヘルメゾン生活スタイル研究所の開設に伴い、女性のライフスタイルや意識・価値観の調査・研究に従事。2011-2014年同研究所所長。最近では「ウーマンバージョン」、5つの女子力が日本を変える「暮らしを変えるサードウェブ」等のレポート誌をプロデュース。「女性たちから未来は生まれる」を合言葉に、女性の消費や生活スタイルの動向を社内外に発信している。



櫻本 真理氏 株式会社 cotree 代表取締役社長

1982年、広島県生まれ。京都大学教育学部卒業後、モルガン・スタンレー証券・ゴールドマン・サックス証券にて勤務。証券アナリストとして2009年日経アナリストランキングその他素材部門20位、2010年同10位にランクイン。同社退社後、複数のスタートアップやプロジェクトに携わり、2014年5月に株式会社cotreeを設立。産業カウンセラー。



大野 敦子氏 パナソニック株式会社 アプライアンス社技術本部
ホームアプライアンス開発センター 主幹

現在働く忙しい人の食生活をサポートするWebサイト「ウィーククナビ」を企画・運営している。パブル期に旧松下電器(現パナソニック)に入社。半導体部門にて約10年間半導体設計開発業務を担当した後、全社横断のITを駆使した業務革新プロジェクトが発足。自らの希望し移籍となり、業務改革コンサルティング業務を担当。その後、本社研究開発部門に異動。家電のネットワーク接続サービスの企画に関わり、家電だけではお客様の生活を変える提案は難しいと知り、2014年「ウィーククナビ」の立ち上げを現在に至る。



端羽 英子氏 株式会社ビザスク 代表取締役社長

東京大学経済学部卒業後、ゴールドマン・サックス証券投資銀行部門にて企業ファイナンス、日本ロレアルにて化粧品ブランドのヘレナルビンスタインの予算立案・管理を経験し、MIT(マサチューセッツ工科大学)にてMBA(経営学修士)を取得。ユニゾン・キャピタルにてバイアウト投資に5年間携わった後、ビザスクを立ち上げる。米国公認会計士試験合格。

ファシリテーター

申し込み・問い合わせ



西村 勇哉 NPO 法人ミラツク 代表理事

1981年大阪府池田市生まれ。大阪大学大学院にて人間科学の修士を取得。人材開発ベンチャー企業、公益財団法人日本生産性本部を経て、2011年にNPO法人ミラツクを設立。Emerging Future we already have (既に在る未来を実現する)をテーマに異なる立場の人たちが加わる、全国横断型のセクターを超えたソーシャルイノベーションプラットフォームの構築と企業内の新規事業開発、地域の産業振興のためのオープンイノベーションプラットフォームの構築に取り組む。

NPO 法人ミラツク

お問い合わせは info@emerging-future.org まで
参加をご希望の方はホームページの申込フォームからお申し込みください
<http://osakafutures.tumblr.com/>